



43250-XLT-KOSO CR-Z REAR BRAKE ROTOR

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です、交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
 - ※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
 - ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
 - ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
 - ・交換直後はパッドとローターの間に馴染みが出ていない為、一般的に若干制動力が低下します。馴染みがでるまでは十分な制動距離を確保して下さい。
 - ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
 - ・本製品は純正ローターに対しスリット加工が施されている為、ブレーキペダルに振動が伝わる場合がありますが、商品性能上問題ありません。
 - ・ブレーキローターは消耗部品です。スリット形状が確認できなくなったら磨耗限度に達しているので、必ず交換して下さい。
- (本製品の磨耗限度:片側1mmまで)**
- ・スポーツ走行等で摺動面上に5mm以上のクラックが入ってしまった場合は危険ですので、必ずローターを左右同時に交換して下さい。
 - ・装着後はブレーキローターおよび関連部品の磨耗やその他異常がないか定期的に点検して下さい。万が一異常が認められた場合は直ちに修理または交換を行って下さい。
 - ・本製品は無限製ブレーキパッドとの組み合わせを想定して設計されております。純正もしくは無限以外のブレーキパッドとの組み合わせにおいては未確認であり、ジャダーやノイズが発生する場合があります。

本製品の特性

- 常にブレーキパッド表面をクリーンな状態に保ち、制動時に発生する高温のガスを効率よく排出させて耐フェード性を高めるスリット加工を施しています。
 - 制動力とパッド磨耗のバランスの良い5本スリットを採用。テストによって最適なスリットの角度を決定し、表面と裏面でスリット位相を変えることでペダル振動を軽減しています。
 - 錆の発生を抑制する為、ローター表面に防錆処理を施しています。
- ※この処理によりローターそのものの錆の発生を一定量抑える効果がありますが、ブレーキパッドに含まれる鉄分などによって塗膜の上から錆が発生する場合があります、予めご了承下さい。

作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。

【本製品の適合車種】 CR-Z(ZF1)

- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業(株)発行のサービスマニュアル**に従って行なって下さい。
- ・ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です、取外し時に落下させる等強い衝撃を与えない様注意して下さい。



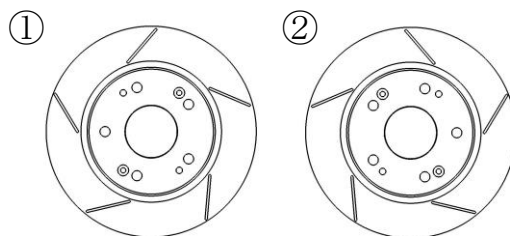
- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行ってください、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップ後は必ずリジトラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・本製品は左右でスリットの方向指示がありますので製品のスタンプに従って正しい位置に取付けて下さい。
- ・交換作業の際は保護手袋をして下さい。パッドの摩擦材に含まれる成分により手に怪我を負う危険があります。
- ・交換作業の際はマスクをすることをお勧めします。パッドからの磨耗粉の飛散により、体内へ侵入するおそれがあるので、十分な注意を払って作業を行ってください。
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課
【営業時間10:00~17:00(土日・祝日除く)】
Tel. 048-462-3131
Fax. 048-462-3121

【構成部品内容】

NO.	名称	内容数
1	リヤ ブレーキ ディスク (R)	1
2	リヤ ブレーキ ディスク (L)	1
3	取付・取扱説明書 (本書)	4P



【リヤ ブレーキ ディスクの交換】

①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。

②リヤ ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。

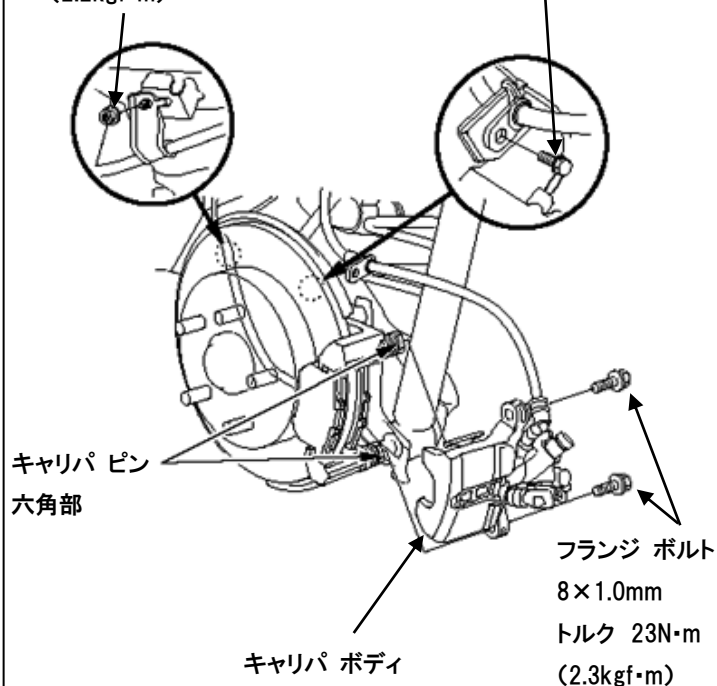
③パーキング ブレーキを解除する。

④パーキング ブレーキ ケーブル クランプ ナットを取外す。

⑤キャリパ ピン六角部をレンチで保持してフランジ ボルトを外し、キャリパ ボディをキャリパ ブラケットから取外す。

パーキング ブレーキ
ケーブル クランプ ナット
8×1.25mm
トルク 22N・m
(2.2kgf・m)

ブレーキ ホース
クランプ ボルト
8×1.25mm
トルク 22N・m
(2.2kgf・m)

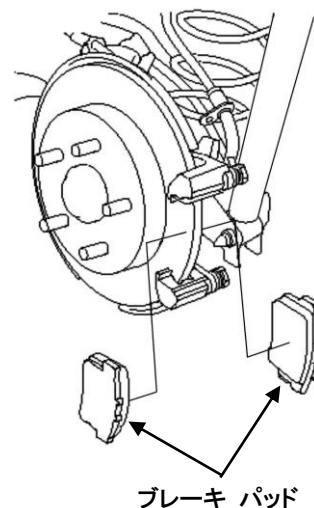


⑥キャリパ ボディを針金等で固定し、ブレーキ パッドをキャリパ ブラケットから取外す。

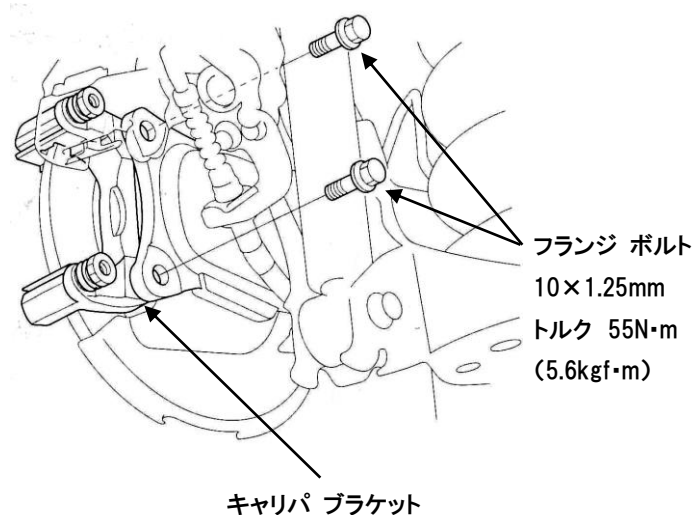
※キャリパ ボディを吊るす場合、他の部品に損傷を与えないように充分注意すること。

※ブレーキ ホースでキャリパを吊らないこと。

※ブレーキ ホースを無理にねじらないこと。



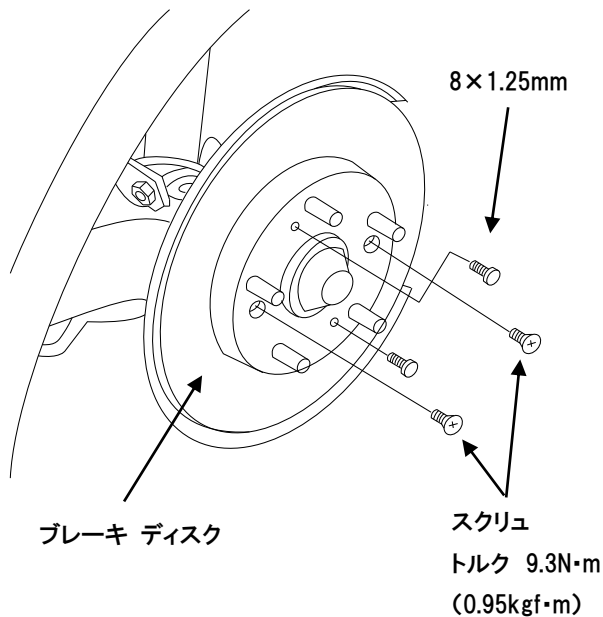
⑦キャリパ ブラケットをナックルから取外す。



⑧スクリュを外し、ブレーキ ディスクを取外す。

※ブレーキ ディスクが錆などで固着して外しにくい場合は、8mm ボルト 2 本を均一に締めこんで取外すこと。

※取外しの際はブレーキ ディスクを傾けないこと。



⑨取付けは取外しと逆の手順で行い、取外した部品を規定トルクで締付ける。

※本製品には左右があるので、識別スタンプを確認してから取付けを行うこと。

※ブレーキディスク取付け時は、ハブとディスクの合わせ面をそれぞれ清掃してから取付けること。

⑩ブレーキペダルを踏んでブレーキが作動する事を確認し、パーキング ブレーキを作動させる。

⑪ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締付ける。

※ホイールとブレーキ ディスクの合わせ面をそれぞれ清掃してから取付けること。

※ホイール ナット締め付けトルク:108N・m(11.0kgf・m)

※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行って下さい。